

えべつ 縄文文化展

～土とともに歩んで1万年!～

2024. **8.10** **土**

▷ **9.29** **日**

9:30 ~ 17:00

※最終入場は 16:30 まで

江別のやきものづくりの
源流をたどる!

○休館日

毎週月曜日 (8月12日、9月16日、23日を除く)

8月13日(火)、9月17日(火)、24日(火)

○料 金

大 人 500 円 (400 円)

高大生 300 円 (240 円)

※() は 20 名以上の団体料金

※中学生以下、身障者手帳受給者は無料

○主 催

江別市、江別市教育委員会

○協 力

江別土器の会

江別市セラミックアートセンター



☎069-0832 江別市西野幌 114-5 ☎011-385-1004

<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/ceramic/>



吉井の沢1遺跡出土《土器》江別市郷土資料館蔵



大麻3遺跡出土《ペア土偶》江別市郷土資料館蔵（北海道指定有形文化財）

■江別土器の会による特別展示

縄文人と同じ材料・技法で制作した「江別土器の会」のみなさんによる土器作品を、1階ロビーに展示します。



江 別でやきものづくりが開始されたのは、今からおよそ1万年前、縄文時代まで遡ります。

江別で産出された豊富な粘土を使用し、数多くのユニークな土器や土製品が生まれました。本展では、江別市内の遺跡から発見された土器・土偶等を展示し、

「やきもののまち 江別」の源流を辿っていきます。

やきもの作りの原点に戻って、土から作品を創り出す

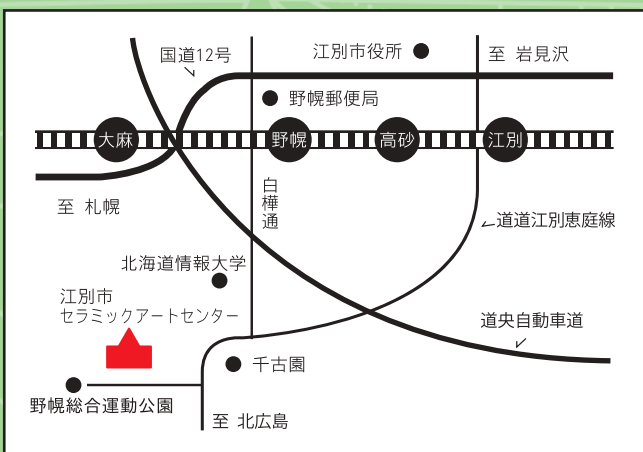
楽しみに触れて
いただければ
幸いです。



■ロビーコンサート 縄文の風

縄文土器にエゾシカの皮を張った「縄文太鼓」の演奏会です。茂呂剛伸率いる「縄文太鼓隊」と、民族楽器の演奏と舞が共演する「ルイカ」の2組が出演します。

- 日時 令和6年8月17日（土）14:00～15:30
- 場所 セラミックアートセンター1階ロビー
- 料金 無料 ※当日直接お越しください。
- 出演者 茂呂剛伸と縄文太鼓隊
ルイカ 二宮規一（トンコリ）
都築謙司（ディジュリドゥ）
山本祥人（縄文太鼓）
Feat. 濱館綾子（観音舞）、高塚めぐみ（箏）
- 演目 イノンノレクテフミ、キウス、カムイニスク 他



■交通案内

【バス】JR野幌駅からJRバス「野幌総合運動公園行」または「北広島駅行」乗車、「セラミックアートセンター前」下車。約10分。

【お車】札幌から国道12号利用の場合、約40分。駐車場無料。



江別市セラミックアートセンター



☎069-0832 江別市西野幌 114-5 ☎011-385-1004

<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/ceramic/>